福祉計画と一体化し、

策定します。

めの総合的な計画として、 図るため、 画策定事業 新規 高齢者福祉計画・ 介護保険事業のさらなる充実を (平成27~29年度) を高齢者のた 第6期介護保険事業計 介護保険事業計 7,017千円 高齢者

包括的支援事業 (相談・支援計画・ 7,105千円

切な生活支援を行います。 ぞれに合った支援計画を立てて適 した日常生活を営むことができる 介護支援が必要となった場合に 可能な限り地域において自立 総合的な相談を行い、それ

地域クラウド運営事業(介護・ 情報等の連携 医療

めの情報、 援体制づくりを図ります。 用することにより、 関係機関がこれらの情報を有効活 率的に共有するためのシステムで、 連携を強化し、 介護認定情報や見守り支援のた 救急医療情報などを効 地域全体での支 10,347千円 医療・介護等

るため、生活機能評価により、 ク・介護予防教室) 介護予防支援事業 (生活機能チェッ 要介護状態にならないようにす 9,710千円 介

> 教室などの介護予防を行います。 IJ に対し、 下 護 ・口腔機能の低下・低栄養等) 方 ハビリ教室、 のリスクが高い 介護予防教室やシルバー スクエアステッ (運動機能 0) 低 プ

> > 教育を実践します。 修生を受入れ、

理想的な地域医

療

ング協会と連携し、

ウォー

キン

グ

の体験教室などを開催します。

健康づくり推進事業

(食育・生活習

1,640千円

親子料理教室、

子ども料理教室



▲訪問歯科ユニッ トを使った自宅 での治療の様子

√訪問歯科ユニット

の実践や、 します。 択する力を習得し、 て、「食」に関する知識と「食」を選 などさまざまな「食」の経験を通じ

心身の健康増進に寄与

健全な食生活

▲子ども料理教室

26年4月

開始)

/ 医療機器整備事

市立病院訪問リハビリ事業

(平成

業拡充 機器の更新を図ります。 な医療に取り組むとともに、 今までの在宅訪問診療に加え、 申を踏まえ、 看護や訪問リハビリなどの新た 「笠間市立病院建設協議会」の答 在宅医療を軸とし、 12,100千円 医療 訪

問

推進事業 (筑波大学病院連携 かさま地域医療教育ステーション

笠間市単独事業として指導医と研 学との連携事業を、 年度まで県が実施していた筑波大 と地域医療の充実を図るため、 拡充 地域医療に従事する医師の養成 22,000千円 今年度からは 昨

▼生活習慣病予防教室

ヘルスロード活用推進事業

進します。また、笠間市ウォー ドを活用した健康習慣づくりを促 内看板の設置により、 拡充 ヘルスロードマップやコース案 , 7 9 6 千 円 ルスロー

コース案内看板 (飯田ダムコース)

かさま陶芸の里ハーフマラソン大会 9,570千円

となったハーフマラソン大会の 体力の強化を図ります。 Rとともに、 施により、「健康都市かさま」のP 日本陸上競技連盟の公認コース 参加者の 健康増進、 実



ハーフマラソン大会

健康都市かさま」の推進

号線 **衡ある発展を図るため、** 利便性を高め、 通り線 [延伸部]・市道 (友) 2級5 郷線・友部池野辺線・岩間駅東大 間小原線・南友部平町線・岩間八 **幹線道路整備事業** (来栖本戸線・笠 [小原]・市道 (友) 1級7号線 [美 [随分附]・市道(友) 1級5号 幹線道 路等を整備し、 地域の一体化や均 546,237千円 早期完成 交通

デマンドタクシーかさま運行事業

を目指して整備を推進します。

52,413千円



デマンドタクシーかさま

り合いタクシーです。市民の公共 金曜日に運行している予約制の乗 生活交通の手段として月曜日から ゙゙デマンドタクシーかさま」は、

> ります。 交通機関として利便性の向 上 上を図

土づくり運動推進事業

1,866千円

農業を推進します。 の削 荷の軽減に配慮した環境保全型 土づくりを通じて化学肥料、 減を図ることにより、 環境 農

負 薬



堆肥づくり講習会

環境保全型農業直接支援対策事業 (有機農業・減農薬農業等取組み支 549千円

活動に取り組む農業者に対し、 全のため環境保全効果の高い営農 地 ****球温暖化防 部を助成します。 此や生 一物多様性保

行政区管理防犯灯整備事業

106,119千円

約6,700基をLED化し、 ネを推進し、 度は行政区管理の防犯灯のうち |をLEDに切り換えました。 昨年度は市管理防犯灯 Ĩ, 10 ŏ

環境基本計画策定事業

に関する長期的な施策を推進する 成20~29年度)を見直し、 境状況の変化を踏まえ、 新たな環境問題や、 放射能 ・エネルギー政策などの 社会情勢と環 3,888千円 現計画(平 環境保全

用太陽光発電システム設置費助成 自然エネルギー活用助成事業 (住宅

さしいまちづくりを推進するため、 ギーの有効利用を図り、 費一部を助成します。 住宅用太陽光発電システムの設置 環境負荷の少ない資源・エネル 40,200千円 環境にや

空き家等の適正管理事業 険空き家解体費助成 (老朽・ 危

指導により、 険となった空き家について、 向上を図るため、老朽化して危 安全と安心の確保および住環境 空き家の解体・ 000千円 撤去 市の

0)

行政区の電気料金の 省エ

軽減を図ります。

改定を進めます。 平成27年度にかけて計画の

畜産試験場跡地利活用促進事業 土地利用・都市基盤

す。 ながる有効活用の方法を検討 連携して、 等の整備 (平成27年度完了予定) と 機関と協議し、 するため、 畜産試験場跡地の利活用を促 各種情報の収集や関係 県が行う雨水排水施設 地域の活性化に しま

産

筑波山地域ジオパーク(大地の公 構想推進事業 397千円

ク委員会からの正式認定を目指 治体と連携して、 活用し、 また、 筑波山を囲む6つの 地域の活性化を図り 日本ジオパー

をする場合、 成します。 その経費の一 部 を助

高く、 を行います。 費の拡充や施設の適切な維持管理 力の向上を目指すため、 市民の利用率が全国でも非常に さらなる利便性や情報発信 35,018千円 図書購入

ます。 り立ちから生まれた地域資源を保 稲田みかげ石など地球の壮大な成 地質や自然生態、 歴史や文化、